

第6回 食品安全文化の可視化に関する研究会議事概要

日時：令和6年12月20日（金）14:00～17:00

場所：中央合同庁舎 4号館 12階会議室

次第

1. 開会

2. 議事

食品安全文化に関する情報共有（テーブルマーク株式会社 青木様、高橋様）

3. 2チームに分かれての意見交換

4. 閉会

食品安全文化に関する情報共有：テーブルマーク株式会社 青木様、高橋様

食品安全文化の可視化と食品安全文化の重要性について議論

- 2008年の冷凍餃子事件を契機にした取組を紹介
- フードディフェンスのためのガイドライン作成とその適用について説明
- 取引先の要件設定とその適用状況についての事例を紹介
- 食品安全文化の醸成に向けた取組として、全社的な活動が重要であると説明
- 食品安全文化の醸成を目指し、各部門が自律的に取組むことが重要
- 食品安全文化に関するアンケートの結果が報告され、全社員の意識向上を確認
- アンケート結果を基にした改善活動の実施

2チームに分かれての意見交換

Aチームの議題（多言語翻訳／ツールのテスト運用）

- 翻訳作業の確認
- アンケートツールのテストと今後の進め方の確認
- アンケートの匿名性の確保とプラットフォームの利用方法について

次回に向けて

- ・翻訳のネイティブチェックを完了する
- ・アンケートツールのテストの準備を進める
- ・匿名性確保のためのガイダンスを作成する

Bチームの議題（教示文作成／ガイダンス作成）

- 教示文の基本的なイメージを作成、共有
- GFSI が定義するカテゴリーに対する説明分の作成

次回に向けて

- ・ 個人や会社情報は収集されないことを意識させる文章にする
- ・ 質問に対するわかりやすいガイダンスを作成する
- ・ AI を使って整理をし、意見を募ってブラッシュアップ

今後の開催予定

- 令和7年1月31日に開催予定。会場は中央合同庁舎4号館。